

市民の生命と財産を守る使命感 大崎市消防団出初式を行いました

1月5日、市民会館で大崎市消防団員と大崎市婦人防火クラブ員710人が参加し、「大崎市消防団出初式」が行われました。

出初式は、消防団活動の重要性を共に確認し、防災・減災への意識を高めることを目的に実施しています。

普段、消防団は各地域の予防消防や有事の出動に尽くしていますが、昨年は台風19号による被害に対し、各支団から応援に駆けつけるなど、地域を越えて市全体で支え合う



▲防火・防災への決意を新たにしました

取り組みが広がっています。

大崎市消防団の菅原董悦団長は、「台風19号の際には、これまでになく団結力を築いた。昨年は、火災発生件数が31件（松山地域は無火災）と、例年に比べ非常に少なく、予防消防のたまものと感じている。より一層、消防力の強化に励む」と話しました。

寒さが続き乾燥するこの時期は、火災が発生しやすくなります。暖房器具は正しく使用し、皆さんで防火意識を高く持ちましょう。



▲同会場で行われた古川支団の出初式。一斉放水で無火災を願いました

第12回宝の都(くに)・活性化貢献賞 4団体の功績にトロフィーを贈呈しました

市では、市の魅力の創造・発信や、地域活動を促進するために先導的な役割を果たした団体・個人に対し、年に1度「宝の都(くに)・活性化貢献賞」を贈呈しています。今年度は地域づくり団体や歴史・伝統を伝承する計4団体が選出され、1月6日に行われた新春講演会・新年祝賀会と同会場で、功績を顕彰するトロフィーの贈呈式が行われました。



受賞した団体の代表者

受賞団体と活動概要

大崎市古川富永地区振興協議会

地域の特色を生かした地域づくりを推進するため、地区内の課題を住民の意思に基づき自主的に解決。企画・立案による事業活動で、地域社会の維持・発展に貢献。

金津流松山獅子躍保存会

江戸時代延宝期から幕末まで松山城で踊られ、一度は廃絶したが、平成5年から有志により伝授されている。平成14年から松山小学校で演技指導を行い、伝承活動に寄与。

鹿島台太鼓鹿翔会

今年で40周年を迎え、幼児から高校生を含む35人が活動に励む。小学生に太鼓やすずめ踊りを教えるほか、鹿島台わらじまつり、地域の祭りでの演奏披露など、活動を展開。

田尻郷土研究会

国の重要文化財「木造千手観音坐像」などの調査、研究・記録に努める。平成30年には記念誌「田尻の歴史探訪」を作成し、地域の教育機関への無償提供など、地域文化の発展・継承、郷土愛の醸成に寄与。

Discover Osaki

地域発 お・ら・ほ・の・ま・ち

自分の住む地域を「おらほ」というと、親しみや愛着を感じませんか。おらほの地域づくり、おらほの隠れた名所、おらほの美味しい特産品、おらほの伝統のまつり、おらほのイベント……。そんな、愛してやまない「おらほの地域」を発信します。



岩出山発

岩出山の歴史・観光 かるたで親しむ

1月13日、岩出山公民館(スコレハウス)を会場に、第28回岩出山歴史かるた・すごろく大会が開催され、岩出山地域の小学生など約30人が集いました。

この日使用された「岩出山歴史観光かるた」は、岩出山地域の歴史・観光名所など47カ所が織り込んであり、遊びながら楽しく郷土の歴史を知ることができます。

かるた競技が始まると、参加者は一斉に取り札に集中し、五・七・五調の札読みが終わる間もなく、素早く絵札に手を伸ばしていました。

縦6.5メートル、横10メートルのジャンボすごろくは、2人1組がサイコロを振る役とコマになってゴールを目指しました。マスの中には、戻る指示が書いてあるものもあり、すぐにゴールできない工夫が面白さを増しています。

四半世紀以上にわたり、地域の子もたちに愛され続ける大会ですが、近年は参加者が減少しています。大泉大会長は「次代を担う子どもたちに、郷土の歴史や文化を楽しく伝えるためにも、学校の協力を得ながら、地域全体で盛り上げていきたい」と話していました。



▲「えいっ!と素早い反応で絵札をゲット」



▲一度に何マス進めるか、サイコロの目の下キドキ

松山発

1年の健康を願い マラソン&ウォーキング

1月1日、穏やかな晴天に恵まれた中、年初め恒例の第54回まつやま元旦マラソン&ウォーキング大会が開催されました。

今年も、県内外から集まった452人の参加者が、自慢の健脚を競いました。1.2km・4.2kmのマラソンと、1.5kmのウォーキングのコースに分かれ、松山公民館前広場を一斉にスタート。花と歴史が香る松山を駆け、心地よい汗を流しました。

1.2kmのコースでは、わずか2秒の僅差で栄冠が分かれる好レースでした。

優勝を目指し力走する選手、自分のペースで走り抜ける選手、思い思いに新年のスタートを切りました。



▲松山公民館前広場を一斉にスタートする選手たち。力強い和太鼓で選手を鼓舞

2020	1月	主な出来事
26日	26日	●大崎地方青年文化祭 ユースフェスティバル in おおさき2020
18日	18日	●田尻総合支所新庁舎内 覧会(19日)
17日	17日	●第75回国民体育大会冬 季大会スキー競技会宮 城県予選会開会式
12日	12日	●大崎市成人式(古川地 域、松山地域、三本木地 域、鹿島台地域、岩出山 地域、田尻地域)
9日	9日	●第8回大崎市総合教育 会議
6日	6日	●仕事始め ●第12回宝の都(くに)・ 活性化貢献賞贈呈式並 びに新春講演会 ●大崎市新年祝賀会
5日	5日	●大崎市消防団出初式
1日	1日	●第54回松山元旦マラソ ン&ウォーキング大会



▲合名会社 寒梅酒蔵から、子どもの教育(世界農業遺産)への寄付金贈呈を受けました